

令和5年 第9回教育委員会会議（報告）

令和5年9月20日

1 前回の会議録確定 全員異議なく確定

2 教育委員会活動報告 資料報告

3 議 事

日 程	件 名	議決年月日	議決要旨
議案第1号	美深町教育委員会職員の人事異動（9月30日付け）について	R5.9.20	原案可決

4 所管行政に関する協議

日 程	件 名	協議等年月日	要 旨
報告事項1	令和5年度全国学力・学習状況調査結果の公表について	R5.9.20	資料報告
報告事項2	令和5年度美深町文化賞並びにスポーツ賞について（予定者なし）	R5.9.20	口頭報告
その他	10月の行事予定について （11月教育委員会議及び学校訪問日程も確認）	R5.9.20	資料報告

令和5年 第9回教育委員会会議録

美深町教育委員会会議を次のとおり開催したので、その記録を委員会会議規則第8条に基づき報告いたします。

1 開催日時 令和5年9月20日(水) 午後4時00分～午後5時15分

2 開催場所 美深町文化会館 COM100 小会議室

3 出席者(13名)

〈委員〉	教育長	杉本 力	代 理	安喰 俊博
	委員	清水満寿美	委 員	坂井 弘明
	委員	大島 一夫		
〈職員〉	次 長	大堀 裕康	センター長	田澤 満
	主幹(学校)	元岡 友之	学校給食C長	中山裕一郎
	主幹(社会・体育)	前田 貴也	副センター長	富田 由佳
	副主幹(学校)	久保 元樹	参事(学校)	野村 薫

4 議 事

議案第1号 美深町教育委員会職員の人事異動(9月30日付け)について 原案可決

5 所管行政に関する協議

報告事項1	令和5年度全国学力・学習状況調査結果の公表について	資料報告
報告事項2	令和5年度美深町文化賞並びにスポーツ賞について	口頭報告
その他	10月の行事予定について	予定説明

6 会議記録

◎ 開 会 (午後4時00分)

教 育 長 本日もご多用のところご出席いただき、誠にありがとうございます。
気温も一気に涼しくなり朝晩は寒いくらいとなっておりますが、コロナもまだ感染者があるような状況ですので、十分お体に留意されてお過ごしいただきたいと思えます。
9月30日で任期満了となる坂井委員が、9月15日の定例議会で再任の同意となりましたので、3期目もよろしく願いいたします。早速ですが、会議を始めさせていただきます。

(1) 前回の会議録の確定

教 育 長	前回の会議録確定を議題とします。前回の会議録について、事務局の説明をお願いします。
教 育 次 長	(令和5年第8回教育委員会会議の会議録について別紙により説明)
教 育 長	説明が終わりましたので、会議録についてご確認をお願いします。
教 育 長	ご確認いただけたでしょうか。特に何もなければ、会議録について確定させていただきますが、よろしいでしょうか。
	(「異議なし」の声あり)
教 育 長	異議なしと認め、会議録を確定といたします。
教 育 次 長	9月1日に持ち回りで、教育費補正予算の教育委員会議を行っておりますが、今回その会議録を付議しておりません。次回の会議にあわせて付議いたしますので、よろしく願いいたします。
教 育 長	9月1日に行いました、教育費補正予算の教育委員会会議録につきましては、10月の会議に付議させていただきます。

(2) 教育委員会活動報告

教 育 長	続いて、教育委員会活動報告です。各担当から活動報告をお願いします。
各 担 当	(活動報告について、別紙により報告)
教 育 長	教育委員会活動報告について、それぞれご説明申し上げました。活動報告について委員の皆様からご質疑等ございますか。
坂 井 委 員 副 主 幹 (学 校)	仁宇布中学校の修学旅行は、3年生が何人だったのですか。
坂 井 委 員 副 主 幹 (学 校)	3年生は6人です。
坂 井 委 員 副 主 幹 (学 校)	例えば3年生が1人といった年度があった場合、1人で行くのですか。
坂 井 委 員 副 主 幹 (学 校)	中学校は先生と2人で行きます。生徒数によって引率の人数が決まっています。
	中学校同士の交流はないのですか。
	仁宇布中学校と美深中学校は今のところ別々で行っています。美深小学校と仁宇布小学校は修学旅行を合同で行っているのですが、中学校は時期の関係もあり、今のところ別々で行っています。
教 育 次 長	小学校は児童がいれば、5年生の宿泊研修も合同で行っています。今回は仁宇布小に5年生がいなかったため行っていません。小学校は交流がありますが、中学校はありません。
坂 井 委 員	中学校も多少交流があってもいいかも知れません。もし生徒が1人だった場合、突然美深中学校に入って一緒に修学旅行というわけにはいかないでしょうが、何回か交流があつて多少顔見知りになれば、一緒に行けないこともないと思います。仁宇布中に5、6人いるときであればとくに必要ないと思いますが。
教 育 長	今坂井委員から、仁宇布中学校と美深中学校の交流についてご意見がありました。他に何かございませんでしょうか。
	(「なし」の声あり)
教 育 長	それでは教育委員会活動報告については、報告済みといたします。

(3) 議 事

教 育 長	続いて本日の議事に入ります。議案第1号「美深町教育委員会職員の人事異動(9月30日付け)について」を議題といたします。事務局、説明をお願いします。
教 育 次 長	(議案第1号について別紙により説明)
教 育 長	説明が終わりました。何かございませんでしょうか。
	(「なし」の声あり)

教 育 長 それでは、議案第1号は原案通り可決といたします。
中山給食センター長から一言いただきます。
給食センター長 (退職のご挨拶)
教 育 長 ありがとうございます。お疲れ様でございました。

(4) 所管行政に関する協議

教 育 長 報告事項1「令和5年度全国学力・学習状況調査結果の公表について」事務局の説明をお願いします。

参事(学校) (報告事項1について別紙により説明)

教 育 長 事務局の説明が終わりました。私から最初によろしいですか。報告事項1のレーダーチャート図は、テストの結果ですよね。それに対して、真ん中のグラフの一番下のグラフは、先生に対する質問ですか。

参事(学校) そうです。そういう授業を行っていますか、という質問です。

教 育 長 「どちらかといえば行った。」が100%ですが、この回答は1人の回答ですか。

副主幹(学校) 学校2校に対しての学校質問紙なので、2校とも「やっている」であれば100%になります。

教 育 長 学力・学習状況調査の結果につきまして、ご質問等はございませんでしょうか。先生に対する質問と子供に対する質問が混在していますね。

参事(学校) とくに小中を合わせるという意図はありませんでした。同じ内容の質問に中学生がどう答えたか、その授業を中学生がどう捉えていたか気になる部分ですが、2校とも「どちらかといえば行った」で、「よく行った」ではなかったの、そのグラフを示して、よく行ってください、という意味を込めて載せました。

坂 井 委 員 先生方はこのグラフチャートの結果を見た段階で、自分たちはやったと判断しているのか、それともテストの結果を見ないで自分たちはやっている、と言っているのか。それはどちらですか。

副主幹(学校) 後者です。テストの結果が出る前です。

坂 井 委 員 学校質問紙を回答するときに話し合いはされているのですか。自分たちは行ったつもりでいるけれど、数字が伸びていないということですよ。

副主幹(学校) そうことです。学校ごとでも違って、美深中学校と仁宇布中学校の回答が混ざった状態でもあります。

坂 井 委 員 先ほどの次長の指摘はもっともですが、今ここに載っている部分で、小学校の方の一番上にも学校質問紙がありますが、これは校長先生だけの回答ですか、それとも先生方全員に回答させて、そのパーセンテージをとったものなのか、それとも1人誰か代表して「やっている」と答えた100%なのか。それによって意味合いは大きく違うと思います。

副主幹(学校) 1人1人ではないです。教頭先生等が答えています。ただその場合でも、校長先生に確認をしてから提出をしています。

坂 井 委 員 締め切りが学校質問紙の方が早く、テストの結果を見ないで回答させているのでしょうか。結局つじつまが合わないですよ。先生方はやっているけれど生徒は点が取れない、という考えであれば伸びようがないと思います。先生方はもう精一杯やっているんだと、そうなると伸びることはないと思います。けれどテストの点数を見た上で、自分たちはやっていたつもりだったけれどやはり全然足りないんだ、というふうに感じているのでしょうか。せっかくこういうアンケート等々をやるのであれば、結果が出た後に先生方の会議が持たれ、自分たちの学校はこういうところがまだ弱い、といった話し合いに使われている資料なのか、それともただ統計を取っただけのものなのか、使い方によってまったく意味が変わると思います。

副主幹（学校） この結果については、各学校でテストの結果と質問紙の結果とあわせて対策を練る会議がもたれているという話は聞いてはいます。

教 育 次 長 テストが終わった後すぐに各学校で分析を始めます。質問紙調査は同日に行われるので、テストの結果とは乖離があるかも知れませんが、両方の結果を合わせて分析をし、次の指導に活かしているはずで。それがあって、先ほど言ったようにこれは町としての意見になるので、個人や学校の意見ではなく、職員室の意見と町の考えていることをまとめたものを載せなければならないということをお先ほど言わせていただきました。

坂 井 委 員 この発表に関してはそうですね。

大 島 委 員 この質問紙の状況のグラフですが、たくさんある質問の中からこの3項目ずつを抜粋しているのは、テストの結果の良い点悪い点に関連するものを3項目だけ選んで載せているということですか。

副主幹（学校） はい。

大 島 委 員 それと要因の分析の内容は、各学校の英語や数学の担当の先生と教育委員会の担当の方が議論された内容が載っているということですか。

副主幹（学校） 質問紙の状況と要因の分析については、すべて一旦北海道教育委員会によって作られます。それが上回っている部分の結構良いものばかりで、それでは何の解決にもならないだろうということで、美深町としてはマイナスの部分も取り上げて、これを改善しなさいというような意味で作り変えています。

教 育 次 長 北海道教育委員会が作ったものは、全部良いところを選んで作成しているので、それでは改善にならないですし、何か特徴的なところを捉えて改善に向かった方がよいららうということで変えています。

副主幹（学校） それは学校にも管理職を通じてこういう方向で行ってくださいと伝え、共通の認識のもと公表するものです。公表は全国に向けて行われるので、当然先生方もこのような方向で授業をしてください、ということですよ。

坂 井 委 員 発表に関しては、美深町として発表するわけだから全国に合わせたやり方でいいけれど、せっかく毎年調査を行ってこういう統計を取っているのだから、それをうまく学校の中で利用すべきだと思います。発表とは別でそうした方がいいのではないかと思います。特に美深町は英語に力を入れています、と言っているけれども少し落ちているので、そういう部分でも利用すべきだと思います。町としての発表とは別に、表に出さないものも、こういう調査の時にあるといいのかなという感じがしました。

安 喰 委 員 せっかくこうやって毎年、このグラフを中心とした分析をしていただいているので、教育委員会としても積極的に関わっていく必要があると思います。それでこの結果を見て私が思うのは、まず一番上のレーダーチャートですが、これが非常に形が悪く変形していると思います。それと8ページの折れ線グラフですが、上下に動きがあって、これが一つの特徴としてあげられると思います。それと7ページの児童、生徒質問紙の中身をもう少し詳しく分析して積極的に利用していくと良いのではないかと思います。例えば休日の勉強時間があがっていますが、去年は平日の勉強時間でしたが、こういった必要なデータをもう少し引き出してきてグラフを読んでもらえば、もっと積極的な分析ができると思います。それと、どうしても児童生徒のデータ数が少ないので、個人によるばらつきが大きく出てしまい、このようにグラフの形を悪くしていると思います。まずは形を良くしていく必要があるのですが、こういう変形したグラフが出ているということは、個人個人のばらつきが大きいと思われるので、去年も学校訪問の時に話したのですが、例えば散布図を作って1人1人のデータをプロットし、そこからもう少し中身を追及していけばいいのではないかと思います。これだけを見ただけでは全体の傾向は分かるけれど、本質には迫れないと思います。そういった事柄を辛抱強く丁寧にデータを拾って、そして教育委員会と

しても学校とのやり取りの中で物事を進めていけばいいと思います。そうすることによって、A3の資料で一番下の美深町の学力向上策、このところを具体的に書いていくことがこれからもできると思います。これは去年の文章と同じだと思うのですが、それはやはり中身をもっと細かく分析していかないとなかなかこのところで突っ込んだ意見で書くことができないと思うので、ここはぜひ教育委員会として、学校の管理職の方、教員の方と話をし、どういった学力向上策が必要なのかということを含めていってほしいと思います。以上です。

教 育 長

他にございませんでしょうか。いずれにしろ、このレーダーチャートによるテストの成績と質問紙の状況は、意図的にクロスするように作られていますので、安喰委員が言ったように、非常に難しいかもしれないけれど、このレーダーチャート図を、なるべく凸凹のない円に近いものにしていくための分析をする、テストを受けるのは子ども達なので、なかなか簡単にはいかないかもしれないけれども、やはりもう少し分かりやすい学力向上策というものを書いて示すということも重要だと思います。

それと英語についてですが、読む、聞く、書くテストではどうしても点数が上がらないという結果が出た反面、話すこと調査では、当然偏差値は1.0が全国平均ですけれども、美深町は偏差値が1以上で、全国を上回っていました。そのことは実はアンケートにも出ていました。英語の勉強で書いたり、読んだりすることは好きですか、嫌いですか、という質問で、嫌いが多かったのですが、話したり、外国人と英語で触れ合うのはどうですか、という質問では、好きだというのが明らか出ていました。それらも参考になるかと思います。ただ偏差値を押し上げているのが仁宇布中で1.4でした。偏差値が1.4というのはすごい数字なのですが、そして美深中学校が0.8で、小数点第二位を四捨五入して、また全体数も少ないので、何とも言えないですが、やはりそこは仁宇布中と美深中の差があるのかな、という部分を分析したりしてやっていただければと思います。非常に難しいですが、その学年学年の特徴があるので、分析をやっていただいて委員の皆さんのご意見を伺いながらやっていきたいと思っています。

坂 井 委 員

前にも言ったことがあると思うのですが、中学校のこの学年が小学校の時に出した結果のグラフと比べることも意味があると思います。安喰さんが言うように人数が少ないから学年によって大きく変わると思います。けれど同じ学年の小学校の時にしているものと比較して、例えばこの学年は小学校のときに国語は弱くて他は強かった、けれど中学校に入ってそこは改善された、というのであればいいと思います。せっかく小学校の時のデータもあるので、それと今とを比べてどうなのか、来年中学校に入学するこの学年は国語の書くことが弱い学年だから、中学校に入ったらもう少しそこを重点的に指導しよう、というようにデータを使っていけばいいと思います。せっかく統計を取っているので。

副主幹（学校）

坂井委員が言われたように、去年は中学3年生を、その学年が小学6年生のときの結果と比べることができたのですが、今年令和5年度の中学3年生は、令和2年度に小学6年生だったのですが、当時新型コロナで調査を実施していないもので、全国学テだけで言えば比べるデータがありません。それで今回は去年のように比べることができませんでした。来年度今の中2が中3に上がった時は、小6当時行っていますので比べることができます。

坂 井 委 員

本当は中学校に上がった段階で、中学校の先生にこの学年はこういうところが弱いからっていうことを引き継いだ中で進められれば、安喰さんが言うように、もう少し凹凸がなくなるのかなという感じがします。ですので発表だけではなくしっかり活用するような形にしてほしいと思います。

大 島 委 員	説明があったのかも知れませんが、6 ページ、7 ページの表に道の数字がないのはなぜですか。
副主幹（学校）	北海道は抜いて全国との比較だけを示しているのですが、入れることは可能です。
大 島 委 員	レーダーチャートとかには道が入っていて、傾向がよく分かるので。
副主幹（学校）	わかりました。
大 島 委 員	あと 7 ページの新聞を読んでいるという数字は、美深は素晴らしい内容になっていますけれども、新聞を使った授業、NIE でしたか、そういうことが取り組まれている成果だとか、そういうことはあるのでしょうか。
副主幹（学校）	授業については、学年やクラスで違うと思うのですが、中高生新聞など学校に新聞を置いていますので、そういったものを子ども達が読んでいるというのが数値として表れているのだと思います。
教 育 長	たくさん課題があったのですが、もう少し我々も研究、分析をする必要があるかと思えます。他に何かございませんでしょうか。
坂 井 委 員	今回は全国共通のテストだったので、例えば 6 年生と中学 3 年生でないこの表が出ないんですね。それ以外の学年はやっていないので。であれば美深町だけの調査を行って、例えばこの学年は何が弱いかというのがもう少し早めに拾い出せるように、低学年は少し早すぎると思いますが、例えば 5 年生で 1 回、毎年同じような問題でやるとすると、その学年の弱いところが見えてくるのではないですか。6 年生の前にやっておけば、その学年の対策がもう少し早めに取りれるのではないのでしょうか。
副主幹（学校）	良いか悪いかは分かりませんが、県によっては全国学テだけでも点数が高い県があります。全国学テの対策に大変力を入れているようです。美深町は学テだけが目標ではなく全体的な学力向上を目指して、低学年は厳しいかも知れませんが、中学年ぐらいからしっかり将来を見据えた形で指導できるようにしていかなければなりません。それぞれの学年で毎年学力テストのようなテストはやっているのですが、1 人 1 人の分析も教育委員会としては、特に小学生は十分にできていない部分もありますので、しっかり協力できるところは協力していきたいと思えます。
教 育 長	全国学テは、全国で同じ問題に取り組むので全国平均や全道平均が出ますが、学校単位で行うと全国との比較というのはできません。ただ個人の成績がどうかという判断や学校平均が出て、落ち込むところがあれば当然そこが弱いことから、そこを押し上げる授業改善の方法を考えることはできると思えます。他何かご意見等はございませんでしょうか。
	（「なし」の声あり）
教 育 長	それでは報告事項 1 については報告済みとさせていただきます。
教 育 長	続いて、報告事項 2「令和 5 年度美深町文化賞並びにスポーツ賞について」事務局の説明をお願いします。
主幹（社会・体育）	報告事項 2 につきましては、毎年美深町の文化賞とスポーツ賞について、表彰の該当者もしくは団体等について推薦のご依頼をかけておりますが、今年度につきましても該当する団体、個人がありませんでした。資料につきましても省略し、該当者なしという報告にさせていただきます。
教 育 長	それでは、美深町の文化賞並びにスポーツ賞につきましては、令和 5 年度は該当者なしということで、報告済みとさせていただきます。
教 育 長	続きまして「10 月の行事予定について」各担当からお願いいたします。
各 教 育 長	（「10 月の行事予定について」別紙により説明）
教 育 長	行事予定の説明が終わりました。10 月 18 日に第 10 回教育委員会会議、その後

第1回総合教育会議を役場で開催予定となっております。また、11月24日に秋の学校訪問、教育委員会会議を開催したいと思います。これらにつきましては、後ほどご相談させていただきます。

行事予定について何かございませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

教 育 長 他全体をとおして、委員の皆様、事務局から何かございませんか。

(「なし」の声あり)

教 育 長 以上で、本日の教育委員会会議に提案いたしましたすべての議案審議が終了いたしました。

◎ 閉 会 (午後5時15分)

教 育 長 以上をもちまして、令和5年第9回教育委員会会議を閉会いたします。本日はお疲れ様でございました。ありがとうございました。

上記会議録について 令和5年 10月 18日確認

北海道中川郡美深町教育委員会教育長 杉 本 力

北海道中川郡美深町教育委員会職務代理者 安 喰 俊 博